

第14回大井町地域公共交通会議 概要

日 時：令和4年11月18日（金） 午後2時～

場 所：大井町役場 3階 303・304会議室

出席者 井原会長、井上(仲)副町長、横塚委員、石井(優)委員、古矢委員、最上委員、福島委員
(21名) 員(代理：芝田委員)、山口委員(代理：辻本委員)、内田委員、尾登委員、橘川委員、
諸星委員、湯川委員、清水委員、橋本委員(代理：澤地委員)、石井(浩)委員、井上(捷)
委員(代理：小松委員)、寺下委員(代理：鈴木委員)、中村委員

オブザーバー 鈴木氏(代理：鍵和田氏)

(1名)

欠席者 三橋委員、武松委員、藤澤委員

(3名)

事務局 井上、末永(大井町企画財政課)

瀬戸(ランドブレイン株式会社)

公 開 公開 / 非公開

傍聴者 3名

次 第 1 開会

2 町長あいさつ

3 議題

(1) 令和4年度おおいゆめバス利用実績について

資料1

(2) 公共交通マップについて

資料2

(3) おおいゆめバスについて寄せられた意見・要望について

資料3

(4) その他

別紙1、2

4 閉会

■議題における議事録

(1) 令和4年度おおいゆめバス利用実績について

・事務局より、利用実績について説明〔資料1〕

【意見・質疑】

会 委 員	長 員	ありがとうございます。それでは本件につきまして、ご質問・ご意見はございますか。 西大井・金子循環の輸送人員が減少し、1循環あたり2人に満たないため補助対象から外れるとのことですが、どのような扱いになりますか。この部分の費用だけが外れることになるのでしょうか。
事 務 局	局	はい、その通りです。
会 長	長	今年度は、コロナの影響で利用者が減ってしまっているという緊急的な措置として、下限を緩和するという通達が出ている状況ですが、その後どうなるかは未定です。コロナの影響を受けない以前と同じ補助の要件になれば、この系統は補助の対象から外れてしまう可能性があります。そして、これに対する支局からの評価基準としては、数字に対して利用促進の計画を立てているか、そしてそれを実行しているかという点になります。資料の最後に「今後について」とありますが、この部分については、「公共交通マップ」や「おでかけモデルプラン」の作成が公共交通計画に掲げられており、本来であれば完成し、利用促進のアイテムとして活用している予定でしたが、現在は遅れています。遅れている理由については、後ほどの議題で説明をさせていただきますが、きちんと取り組みつつ、利用者を確保して行くことが出来ればと思います。他にご意見がないようでしたら、私から数字の感覚的な部分を補足させていただきます。全体の人数感ですが、一般利用者数は伸びてはいませんが、子供の利用者数は想定通りある程度確保出来ています。おおいゆめバスの創設時、子供達の輸送を最優先として確保した成果が出ていると考えます。一方で一般利用者(主に高齢者の買い物・通院等)の移動そのものの総量は減っていないはずなので、車利用者をうまく誘導できればと考えます。このことについては交通担当の課だけでなく、福祉課とも相談いただき、利用促進策をしっかりと検討していただくようお願いします。

(2) 公共交通マップについて

・事務局より、公共交通マップ、及びおでかけモデルプランの配布時期について報告〔資料2-1、2-2〕

【意見・質疑】

会 長	長	ありがとうございました。公共交通マップやおでかけプランについてコメントやご質問はありますか。 それでは私から、公共交通マップについて意見があります。できるか、できないかも含め検討いただきたいのですが、昨年の計画立案時よりどのように更新するかについて話をしてきました。ダイヤ改正があることは共通認識であり、それを待ってから配布するという話は分らないのですが、ダイヤ改正ごとに更新をする前提ではあるのはどうしようもないことなので、令和4年10月の改正を反映したデータを印刷配布はしなくてもいいのですが、町のウェブサイトには先に載せてほしいと考えます。
--------	---	--

少なくとも検索をすればダウンロードすることができ、地図として見られるようにしてほしいと考えます。

公共交通マップにはタクシー情報も記載があり、公共交通に関わる全てを載せたマップとして上手く作られているので、今後もこのやり方で進めていただければと思います。

まだ「案」の段階であり、本日「このような情報も加えて欲しい」という意見が出たら反映可能なので、ご意見があればどうぞ。

委員 高齢者はこの路線図を見ると、見づらく諦めてしまいます。自分が使う部分だけがあればよく、全町分だとかえって分かりづらいと思います。

委員 路線ごとに何パターンか作成していただければ良いのではないかと思います。またバスの時間の記載をもっと分かりやすくしてほしいです。

会長 公共交通マップはこのような形であった方が良くと思いますが、先ほどのご意見の解決策としては、地域や路線ごとの情報はおでかけモデルプランに反映すると分かり易いと思います。公共交通計画では、先ほどご説明のあったおでかけモデルプランとは別に、普段の買い物や通院等に活用できるプランの作製も検討されているため、これを地区ごとに作成し、公共交通マップと共に、地区ごとのおでかけモデルプランも配布すれば良いのではないのでしょうか。

事務局 公共交通マップでは、「大井町が路線全体をどのように運営しているか」を見てもらう必要があると考えています。住んでいる地区のバス停だけを知っていても、いざ地区を越えた移動をしようとした時に、住んでいる地区のみがクローズアップされていては使い物になりません。住民の皆さんが、自分が住んでいる地域から、お出かけするには、どのバスに乗れば良いのかという点を分かり易くしたものを各地区版おでかけモデルプランとして作製し、公共交通マップと共に住民の目に触れられるような形に出来ればと思います。

会長 ありがとうございます。先ほどのご意見では路線図についてでしたが、ダイヤについても、現在の公共交通マップには全てのダイヤが掲載されていますが、各地域で利用者が多い「代表的なダイヤ」を選び、それを掲載するのも良いと思います。また、おでかけモデルプランを作成する際に、各地域の住民の方の意見をよく聞き、よく利用されるダイヤを基に、お出かけモデルプランの作成をお願いできればと思います。

あと質問ですが、マップに入っている富士急湘南バス（株）さんの系統番号と、時刻表に入っている系統番号が合っていません。作成途中だから違っているのでしょうか。

事務局 作成途中のため、チェックが機能しておりませんでした。

会長 今後統一した記載となるのですね。承知しました。富士急湘南バス（株）さんにお聞きしますが、バスのダイヤは毎年3月と10月に改正しているのですか。

委員 今回の10月のダイヤ改正は定期的なものではありません。基本的には春にJR御殿場線や小田急線のダイヤ改正に合わせたものが、主体的な改正のタイミングです。しかしながら、業界全体で運転手の不足などもあるため、今後も不定期でのダイヤ改正を行うかもしれません。

会長 ありがとうございます。次の春のダイヤ改正の段階で、一度配布し、臨時改正も前提とした上で、来年秋も同じような状況となればその分だけを追加で周知出来る体制に

し、少なくとも1年に1回の改正サイクルを維持していければと思います。

他に何かございますか。おでかけモデルプランの件ですが、地域公共交通計画策定の際に「プランを作成する」とだけ書かれている状態ですが、その中で他自治体の「イベント等特別な日の移動」と「日常的な生活の中での使い方」の2つの例示がありました。特に後者において「このバスで買い物に行くと、何分滞在出来て、何分に帰って来られる」か、この「帰って来られるか」という点が大きなポイントになってくるため、いくつか例示を出来るようにすると住民にとって非常に分かり易くなると思います。地域の方々に意見を聞きながら、今年度中に取り組み、作成してほしいです。

また、バスを利用して小田原市にある商業施設のダイナシティに買い物に行くと割引特典があります。これは大井町の住民の方も対象です。小田原市さんに相談して共同で広報するなど、周知してほしいと考えます。今年度分はすでに行われているので、来年度以降上手く連携できるよう、相談してぜひ上手く進めていただければと思います。

そして、富士急湘南バス(株)さんのTwitterでは、路線バスとおおいゆめバスの「バスでお出かけ」情報を発信してくれているので、町側も積極的に広報してほしいです。

(3) おおいゆめバスについて寄せられた意見・要望について

・おおいゆめバスについて寄せられた意見・要望について説明〔資料3-1～3-3〕

【意見・質疑】

会	長	ありがとうございます。確認をしたいのですが、「移設」は④だけですよね。設置と移設は少し違います。「移設」は「前の場所の方が良かった」という人がいるのであれば、必ずしも全員にとって便利ではないこともあるかもしれませんので、この部分は気にしていただきたいと考えます。
委	員	それではこのことについて、富士急湘南バス(株)さんにお聞きします。まず、バス停が増えると、運行時間が増えてしまいますが、それでも運行は可能でしょうか。そしてバス停の設置となると、設置場所の安全確保があると思います。まず、バス停が増えることについて、富士急湘南バス(株)さんはどのようにお考えでしょうか
会	長	バス停の増設にあたっては、安全の確保が出来るかが一番重要です。次に重要なのは新設されるバス停の場所がお客様の要望に沿うかが課題となります。そして、新設されるバス停以降の時刻が変更となるので、事前周知はしなくてはなりません。まずは安全の確認が取れないと設置の承認が出来ないので、運行管理者も含めてしっかりと確認をした上で実施していきたいと考えています。
事	務	局長 現段階では、事務局が新設をしたいと思っている状態ですが、具体的にどこに設置するかについてはこれからの調整段階であり、「安全である」ことが大前提です。新設されるバス停の場所を確認したところ安全が確保できないとなった場合、場所よりも安全を優先したことを住民の方にきちんと伝えて欲しいです。時間をかけてきちんと調整してください。
事	務	局長 先ほどお伝えした④高尾歩道橋バス停について補足の説明です。こちらの場所については、以前より、自治会長から現移設場所に変えて欲しい旨の強い要望があり、それ

を歩道橋の塗り替えのタイミングで行いました。移設に関しては地域住民のもともとの要望が強くあった場所のため、可能であれば移設をしたままにしたいと考えています。

会長 他にご意見はありますか。

委員 バス停の設置にあたり、届け出や車内アナウンスの装置などプログラム変更等も出てくるため、時間を要します。弊社でスケジュールをお伝えして行くので、ご理解賜りたく存じます。

会長 ありがとうございます。富士急湘南バス（株）様の意向をしっかりと汲んでいただくよう、事務局をお願いしたいと思います。あとアンケートについてですが、バスの中に設置するだけでは書いてもらえないので、可能ならば1日か2日、職員がバスに乗り、利用者アンケートの協力について声掛けをしてもらいたいです。そしてこのアンケートの一番重要なのは自由記述であり、職員が同乗すれば、その場で高齢者からも色々意見が出てくるとお思いますので声を細かく拾ってほしいと考えます。そして、問3の「満足かどうか」ですが、便数が少ないので不満ですと評価されても、便数を増やせるかという改善が難しい点もあるので、イメージとして取っていただければと思います。

項目はまだ変えられますので、アンケートで加えた方が良い項目や、聞きたいことがあればどうぞ。よろしいでしょうか。

地域の方にはこの機会にぜひ乗車頂き、ご意見を頂きたいと思えます。そのために住民の皆様にご案内を、そして結果は次回ご報告をお願いいたします。

(4) その他

・事業スケジュール案の修正について説明〔別紙1、別紙2〕

【意見・質疑】

会長 ありがとうございます。

多くの計画が遅延状態で、本年度内に巻き返して行きたいと思っております。今の説明についてコメント等ありますか。

では私が一つずつ確認をしていきたいと思えます。

互助輸送について、神奈川県全体でもありますし、小田原市さんや川崎市さんも取り組んでいます。これを行おうとした場合、どのように支援して行くのか、ガイドラインの情報収集をしてもらいたいです。一方、大井町では公共交通計画を作る際、地域ごとのワークショップを開催しましたが、その際、「自分たちで、住民同士で声を掛け合うことを既に行っている」という話が出ました。独自に行うのではなく、きちんと制度化し、それに対して町が支援出来る事があるのであれば制度として行う、そのような話から始まっています。他地域の事例を調べると共に、すでに（独自に）取り

組んでいる人たちに「どのように行っているか」を尋ねてガイドラインに組み込んでもらえればと思います。

タクシーの利用者促進についてですが、今後、個別にタクシー事業者さんと話をするのですね。承知しました。我々が気付かないことも沢山あると思いますので、タクシー事業者さんにも是非「こうしてほしい」という意見をもっと話してほしいと思います。「新しい助成を作してほしい」という意見については難しいかと思いますが、情報発信だけは協力出来ることがあると思うので、是非要望を挙げてほしいです。

それでは他にご意見はございますか。遅れているからこそ、ご意見をいただければと思いますが、ご意見はないでしょうか。

では次回も進捗の報告をいただき、皆さんよりご意見を頂ける機会にしたいと思います。それではこれで議題を一通り終えましたが、全体を振り返って意見等はございますか。

それでは最後に私から確認をさせてください。公共交通マップで1ページに社会福祉協議会さんの取り組みを入れてもらいましたが、社会福祉協議会さんの取り組んでいる事業について、運行曜日が変更になることはありますか。しばらくは変わらないものでしょうか。

委員 実施日は毎週木曜日で、当分変わりません。おおいゆめバスが運行する前になりますが、その当時に走っていたバスが運行していない日を選んで木曜日にした経緯があります。

会長 これはまさに良い棲み分けだと思うので、うまく運用していただきたいです。そして公共交通マップの紙面の話になりますが、申し込みに事前登録が必要とありますので、「所在地・連絡先」の他に、「登録はこちら」という表記にした方がより分かり易いかと思います。紙面の構成が出来たところで見慣れない人に見てもらい、いろいろと付け加えられれば良いのではないのでしょうか。

全体を通してご意見はよろしいでしょうか。では進行を事務局にお返しします。

事務局 本日は長時間にわたりご協議頂き誠にありがとうございました。これを持ちまして、第14回大井町地域公共交通会議を終了いたします。ありがとうございました。